

冬の仏桑華（ハイビスカス）

小林まもる

立春に咲いた室内の仏桑華を

一日限りの花と知れば

賞賛が足りなつたようだ

どう慰めたらよかつたのか

写真にも撮らずに

亜熱帯のハイビスカスが

真冬に咲いてしまつたとて

その常緑広葉樹のいのちを

誰もとどめることはできない

こんな開花を

人に当てはめてはなるまい

その意味はそのまま納得せよ

花は現象して完結する

一日花は 朝一気にはじけて

艶を張りつめ 紅色を誇り

夕べには サーと店じまいして

次の朝には もう落ちている

こんな生き方は

人には定められてはいない

樹木の長い時間を集積した一日

燃え尽きて斃れるつよい必然